

令和２年度 八代高等学校シラバス

教 科	国語	科 目	現代文 B	学 年	2	類 型	文系
単位数	3	教科書	精選 現代文 B 新訂版（大修館書店）				
副教材	新訂総合国語便覧（浜島書店）、意味から学ぶ頻出漢字 3000（第一学習社）、現代語練習帳ことのは（いいずな書店）						

学習目標	近代以降の様々な文章を的確に理解し、適切に表現する能力を高めるとともに、ものの見方、感じ方、考え方を深め、進んで読書することによって、国語の向上を図り人生を豊かにする態度を育てる。
------	--

学期	学習内容	学習の到達目標 (完全に理解すべき事項)	到達度自己評価 A B C
1 学 期	平田オリザ「対話の精神」 中島敦「山月記」 阿部健一「豊かさにつながり」 小川洋子「巨人の接待」	・筆者の主張を読み取り、他者と「対話」する。 ・人物、情景、心情などを読み味わう。 ・環境破壊や豊かさについて自分の考えを深める。 ・言語や文化、平和、戦争といったテーマについて筆者が何を描こうとしたのかを考える	☐ ☐ ☐ ☐ ☐ ☐ ☐ ☐ ☐ ☐ ☐ ☐ ☐ ☐ ☐
2 学 期	井伏鱒二「山椒魚」 小川和也「考える葦であり続ける」 夏目漱石「こころ」 山極寿一「分かち合う社会」 高村光太郎「樹下の二人」	・心理の変化を把握し、話のおもしろさを味わう。 ・情報化社会との関わりについて自分の考えをもつ。 ・小説の鑑賞力を培い、おもしろさを味わう。 ・科学的に物事をとらえるおもしろさを味わう。 ・作者の思想、感情を理解する。	☐ ☐ ☐ ☐ ☐ ☐ ☐ ☐ ☐ ☐ ☐ ☐ ☐ ☐ ☐
3 学 期	広井良典「コミュニティから見た日本」 樋口一葉「たけくらべ」 宮沢賢治「永訣の朝」	・「コミュニティ」という視点から社会に着目し、社会への洞察を深める。 ・描かれた人物、情景、心情などを読み味わう。 ・作者の思想、感情を理解する。	☐ ☐ ☐ ☐ ☐ ☐ ☐ ☐ ☐ ☐ ☐ ☐

学習方法	予習として意味の分からない語句や読めない漢字等を調べておく。学習後は、学習で習得した作品の読み方を他の教材の読解で試す。評論では関連のあるテーマを新聞等で調べ、小説では作者の別作品を読んでみる。
------	---

評価方法	考查による評価 7 ～ 8 割、平常の学習活動による評価 2 ～ 3 割で総合的に評価し、最終的に 100 点法の評点とともに 5 段階で評価を行う。
------	---